

平成25年度 「各部の運営方針と目標」掲載 個別事業評価表

| | | | |
|------------|-------------|-----------------|-------|
| 事業名 | コミュニティ創生の推進 | 個別事業掲載No | 生 — 1 |
|------------|-------------|-----------------|-------|

1 当初計画

| | | | |
|-------------|--|--|--|
| 目標指標 | <①実施する事業量> ・コミュニティ創生検討プロジェクト・チーム会議（6回） ・プロジェクト主要事業間情報共有システムを基盤とした実証事業 | <②事業実施による成果> ・実証事業成果報告書の作成 | |
| 実施計画 | | | |
| 通年 | ・コミュニティ創生検討プロジェクト・チーム会議（6回） ・プロジェクト主要事業間情報共有システムを基盤とした実証事業 ・住民協議会活性化事業を支援 | 上半期 | ・コミュニティ創生検討プロジェクト・チーム会議（5、6、7、9月） ・実証事業の事業計画作成等及び事業開始 ・助成金交付要綱の見直し |
| | | 下半期 | ・コミュニティ創生検討プロジェクト・チーム会議（12、2月） ・実証事業実施及び報告書作成 ・活性化事業支援の検証 |

2 中間評価 <1. 重点的に取り組む 2. 経常業務の一環として取り組む 3. 今年度で終了>

| | | | | |
|---|----------|------------------|----------|--|
| 主管課評価 | 1 | 事業評価審査会評価 | 1 | |
| <上半期の実績及び課題等> | | | | |
| 「コミュニティ創生検討プロジェクト・チーム」で、昨年度までのプロジェクト実施内容の共通理解と、今年度の実証事業について検討した。なお、実証事業は総務省事業である「ICT街づくり推進事業」を活用して庁内関係セクション間の情報共有について取り組む。また、住民協議会に対する助成金交付要綱の見直しを検討しているところである。 | | | | |
| <事業評価審査会特記意見> | | | | |
| これまでの取り組み成果を踏まえた庁内展開の仕組みを検討する必要がある。 | | | | |
| <政策会議における評価・意見等> | | | | |
| 重点的に取り組む課題とする 住民協議会との連携を中心としつつ、コミュニティ創生を着実に推進すること。 | | | | |

3 達成状況

| | | | |
|-------------|---|--|---|
| 目標指標 | <①実施した事業量> ・コミュニティ創生検討プロジェクト・チーム会議（全8回） ・コミュニティ創生検討プロジェクト講演会 | <②事業実施による成果> ・コミュニティ創生検討プロジェクト・チーム報告書の作成 | |
| 実施状況 | | | |
| 通年 | ・コミュニティ創生検討プロジェクト・チーム会議（全8回） ・住民協議会活性化事業を支援 | 上半期 | ・コミュニティ創生検討プロジェクト・チーム会議（6、7、9月） ・助成金交付要綱の見直し |
| | | 下半期 | ・コミュニティ創生検討プロジェクト・チーム会議（11、1、2、3月） ・コミュニティ創生検討プロジェクト・チーム報告書の作成 ・コミュニティ創生検討プロジェクト講演会（3月） |

4 事後評価 <1. 高い（計画以上） 2. 普通（ほぼ計画どおり） 3. 低い（計画の7割未満） 4. その他（取り組み方針の変更等）>

| | | | |
|--|----------|---|----------|
| (1) 主管課評価 | 2 | (2) 事業評価審査会評価 | 2 |
| 当初計画よりも多く会議を開催し、コミュニティ創生に向けた検討を行った。総務省事業である「ICT街づくり推進事業」については、地域ケアネットワークへの活用可能性の検討と実証的な事業の実施に取り組んだ。 また、住民協議会活性化事業については、三鷹市井の頭地区住民協議会の実施する「多世代交流事業」に対して助成金を交付するなどの支援を行った。 次年度については、住民同士の支え合いによる新たな「共助」のあり方について検討を進めていく。 | | 健康福祉部や住民協議会との連携を中心としつつ、住民同士の支え合いによる「共助」が一層着実に進むという観点で取り組む必要がある。 | |
| | | (3) 予算執行状況等 (単位：千円) | |
| | | 24年度実績 | 25年度当初 |
| | | 25年度実績 | 25年度実績 |
| | | 500 | 781 |
| | | 432 | 406 |
| | | 86.4% | 52.0% |

平成25年度 「各部の運営方針と目標」掲載 個別事業評価表

| | | | |
|-----|--------------------------|--------------|-------|
| 事業名 | 「サステナブル都市三鷹」の実現に向けた研究の推進 | 個別事業 掲載No | 生 — 2 |
|-----|--------------------------|--------------|-------|

1 当初計画

| | | | | | |
|-------------|--|-----|---|-----|------------------------------|
| 目標 指標 | <①実施する事業量> | | <②事業実施による成果> | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・サステナブル都市政策検討チーム（プロジェクト（P）チーム・ワーキング（W）チーム）検討会の開催7回（先進都市視察・講演会開催） ・1月最終報告書の提出（サステナブル都市政策を提案） | | <ul style="list-style-type: none"> ・サステナブル都市政策の提案（平成26年度予算化の検討） ・サステナブル政策策定手法や指標の提案 | | |
| 実施計画 | | | | | |
| 通年 | ・Pチーム・Wチームを計7回開催 | 上半期 | ・Pチーム、Wチーム計5回開催 ・先進都市視察・講演会開催 | 下半期 | ・Pチーム、Wチーム2回開催 ・1月最終報告書提出 |

2 中間評価 <1. 重点的に取り組む 2. 経常業務の一環として取り組む 3. 今年度で終了>

| | | | |
|--|---|-----------|---|
| 主管課評価 | 3 | 事業評価審査会評価 | 1 |
| <上半期の実績及び課題等> | | | |
| <p>検討チームを再編し、検討会議を3回実施した。第1回は、PチームとWチーム合同の全体会議を開催し、前年度までの経過と今後の方向性について説明を行った。第2回は、Pチームの検討会議を開催し、事業選択を行った。第3回では、Wチームの検討会議を開催し、第2回で選択された各事業について検討を行った。さらに、8月19日に講演会（武蔵野大学教授 一方井誠治氏）を開催した。先進都市視察については、9月下旬から10月上旬を予定している。今後は、サステナブル都市政策の提案や政策策定手法等の提案に向け検討を進めていく。</p> <p>サステナブル都市政策検討チームは、平成25年度で終了（予定）とし、サステナブル都市の実現のための事業や政策策定手法等については、三鷹市がめざすサステナブル都市の実現に向け活用して行く。</p> | | | |
| <事業評価審査会特記意見> | | | |
| <政策会議における評価・意見等> | | | |
| <p>重点的に取り組む課題とする</p> <p>サステナブル政策について、市民への普及を念頭に取り組み事業を明示するとともに、推進体制を含め再検討の上、取り組むこと。</p> | | | |

3 達成状況

| | | | | | |
|-------------|---|-----|--|-----|--|
| 目標 指標 | <①実施した事業量> | | <②事業実施による成果> | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・サステナブル都市政策検討チーム（Pチーム・Wチーム・合同会議）の開催6回 ・先進都市視察（太田市、横浜市） ・講演会開催1回 ・（3月）第2次報告書の提出 | | <ul style="list-style-type: none"> ・サステナブル事業の提案（平成26年度実施事業1件、平成26年度以降継続検討事業2件） ・サステナブル政策策定手法や指標（サステナブル事業検討シート作成・活用）の提案 | | |
| 実施状況 | | | | | |
| 通年 | ・Pチーム・Wチーム・合同会議を計6回開催 | 上半期 | <ul style="list-style-type: none"> ・6月 合同会議開催 ・7月 検討対象事業の選択（Pチーム） ・7、9月 検討対象事業の検討（Wチーム） ・8月 講演会開催 | 下半期 | <ul style="list-style-type: none"> ・10月 太田市視察 ・10月 検討対象事業の検討（Wチーム） ・11月 中間報告（合同会議） ・1月 横浜市視察 ・3月 第2次報告書提出 |

4 事後評価 <1. 高い（計画以上） 2. 普通（ほぼ計画どおり） 3. 低い（計画の7割未満） 4. その他（取り組み方針の変更等）>

| | | | |
|--|--------|---------------|--------|
| (1) 主管課評価 | 2 | (2) 事業評価審査会評価 | 2 |
| <p>サステナブル都市政策検討チーム（以下「検討チーム」という）を再編し、検討会議を6回開催した。また、先進都市視察2か所と講演会を1回開催し、サステナブル事業検討をさらに深めることができた。</p> <p>検討会の進行については、平成26年度実施事業1件と継続検討事業2件を提案した。</p> <p>なお、報告書については、1月の予定より遅れたものの、3月に作成を完了しました。この報告書の内容を踏まえ、平成26年度も引き続き検討を行うため、検討チームを継続することとする。</p> | | | |
| (3) 予算執行状況等 (単位：千円) | | | |
| | 24年度実績 | 25年度当初 | 25年度実績 |
| 予算額 | 52 | 50 | 50 |
| 決算額 | 42 | | 25 |
| 執行率（%） | 80.8% | | 50.0% |

平成25年度 「各部の運営方針と目標」 掲載 個別事業評価表

| | | | |
|------------|--------------------|----------------------|-------|
| 事業名 | 買物環境の整備及び商店街の維持・振興 | 個別事業 掲載No | 生 — 3 |
|------------|--------------------|----------------------|-------|

1 当初計画

| | | | | | |
|------------------|--|---|---------------------|------------|------------------|
| 目標 指標 | <①実施する事業量> ・市内共通商品券事業の実施 ・買物支援モデル地区数の増加 | <②事業実施による成果> ・商店会・商工会の新規加入を促進し、組織強化を図る。 ・買物環境の整備も含め、消費者の利便性の向上を図る。 | | | |
| | 実施計画 | | | | |
| 通年 | ・共通商品券実行委員会の開催（月1回） ・買物支援協議会の開催（年2～3回） | 上半期 | ・買物支援モデル地区の追加募集（5月） | 下半期 | ・市内共通商品券の発売（11月） |

2 中間評価 < 1. 重点的に取り組む 2. 経常業務の一環として取り組む 3. 今年度で終了 >

| | | | |
|---|----------|------------------|----------|
| 主管課評価 | 1 | 事業評価審査会評価 | 1 |
| <上半期の実績及び課題等> 市内共通商品券事業では実行委員会を2回開催し、今年度は三鷹市商店会連合会の自己財源（2,700千円）と市補助（10,000千円）をプレミアム分に充当し、発行総額139,700千円で実施することが決定した。買物環境の整備では、本部会議を1回開催し、新たに3つのモデル地区が加わり、今年度は10モデル地区での実施が決定した。また事業本部として、宅配情報冊子の作成について検討を開始した。 | | | |
| <事業評価審査会特記意見> 買物環境の整備については、これまでの取り組みを検証し、商店会の活性化やさらなる利便性の向上に努めることが望ましい。 | | | |
| <政策会議における評価・意見等> 重点的に取り組む課題とする 買物環境の整備については、まちづくり三鷹などと連携を図り、商品配達の仕組みを検討すること。 | | | |

3 達成状況

| | | | | | |
|------------------|--|--|----------------------------|------------|-----------------------|
| 目標 指標 | <①実施した事業量> ・市内共通商品券事業の実施 ・買物支援モデル地区数の増加 3地区 | <②事業実施による成果> ・商工会新規加入5事業所 ・買物環境の整備（定期市の開催、宅配サービスPRパンフレットの作成） ・新川・中原地域商店会の宅配用冊子作成 | | | |
| | 実施状況 | | | | |
| 通年 | ・市内共通商品券実行委員会の開催 4回（4、5、9、3月） ・買物支援本部会議の開催 3回（6、10、3月） | 上半期 | ・買物支援モデル地区の追加募集 3地区の応募（5月） | 下半期 | ・市内共通商品券の発売及び換金（11月～） |

4 事後評価 < 1. 高い（計画以上） 2. 普通（ほぼ計画どおり） 3. 低い（計画の7割未満） 4. その他（取り組み方針の変更等） >

| | | | |
|--|---------------|----------------------|---------------|
| (1) 主管課評価 | 2 | (2) 事業評価審査会評価 | 2 |
| <p>市内共通商品券事業については、参加事業所が減少したが、商店会連合会の自己財源（270万円）をプレミアム分に充当し、発行額を増額し、少しでも多くの市民が購入できるようにした。</p> <p>買物環境の整備については、定期市の開催や宅配サービスPRパンフレットの作成等、地区ごとの特性に合った事業を行った。また、事業本部として、新川・中原地域における宅配・出前に特化した店舗情報を集約し、冊子を作成、配布した。</p> <p>商店会からは、来店したお客様との話題づくりのきっかけとなり、とても役に立つ情報冊子となったとの意見があった。</p> | | | |
| (3) 予算執行状況等 (単位：千円) | | | |
| | 24年度実績 | 25年度当初 | 25年度実績 |
| 予算額 | 23,666 | 20,463 | 20,463 |
| 決算額 | 23,638 | | 19,466 |
| 執行率 (%) | 99.9% | | 95.1% |

平成25年度 「各部の運営方針と目標」 掲載 個別事業評価表

| | | | |
|------------|-------------------------------------|-----------------|-------|
| 事業名 | エコタウン開発奨励制度の創設等のエネルギー施策及び地球温暖化対策の推進 | 個別事業掲載No | 生 — 4 |
|------------|-------------------------------------|-----------------|-------|

1 当初計画

| | | | | | |
|-------------|---|------------|--|------------|----------------------------------|
| 目標指標 | <①実施する事業量> ・地球温暖化対策実行計画（第3期計画）に掲げる施策の推進による温室効果ガスの削減及び温室効果ガス排出量調査の実施・公表 ・省エネルギー、再生可能エネルギー等の普及促進：太陽熱利用システム（13件） ・エコタウン開発の普及促進（2件をめざす） | | <②事業実施による成果> ・エコタウン開発奨励制度をはじめとする各種助成制度の利用を拡大に取り組みることにより、省エネルギー対策やエネルギーの有効利用を推進し、地球温暖化対策実行計画（第3期計画）に掲げる温室効果ガスを1%削減する。 | | |
| | 実施計画 | | | | |
| 通年 | ・温室効果ガス排出量の調査・公表 ・エコタウン開発への支援 ・再生可能エネルギー等導入支援 | 上半期 | ・温室効果ガス排出量調査実施 ・エコタウン開発支援の開始 ・再生可能エネルギー等導入支援開始 | 下半期 | ・温室効果ガス排出量調査結果の報告・公表（温室効果ガス1%削減） |

2 中間評価 <1. 重点的に取り組む 2. 経常業務の一環として取り組む 3. 今年度で終了>

| | | | | | |
|---|----------|------------------|----------|--|--|
| 主管課評価 | 1 | 事業評価審査会評価 | 1 | | |
| <上半期の実績及び課題等> エコタウン開発奨励制度については、1件の申請があり平成25年5月10日に認定証を授与した。今年度は、2件の申請をめざし、事業者に対し積極的に制度の周知に努めている。地球温暖化対策実行計画（第3期計画）に基づく調査は、順調に進捗し、現在データの集計を行っている。また、省エネルギー・再生可能エネルギー等の普及促進について、新エネルギー及び高効率給湯器導入助成は、例年どおり順調に進められているが、太陽熱利用システムは、現段階で申請件数が0件であることから、広報、ホームページに限らず幅広い媒体を活用した積極的な周知に努める。 | | | | | |
| <事業評価審査会特記意見> | | | | | |
| <政策会議における評価・意見等> 金額精査のうえ予算化に努める | | | | | |

3 達成状況

| | | | | | |
|-------------|---|------------|---|------------|---|
| 目標指標 | <①実施した事業量> ・地球温暖化対策実行計画（第3期計画）に基づき温室効果ガスの削減及び温室効果ガス排出量調査の実施・公表 ・新エネルギー導入助成や太陽熱利用システム導入助成の実施：新エネルギー導入助成118件、高効率給湯器導入助成38件、太陽熱利用システム1件 ・エコタウン開発の普及促進：エコタウン開発奨励制度（大沢3丁目シルバー認定、中原1丁目ゴールド認定） | | <②事業実施による成果> ・温室効果ガス排出量の調査及びホームページ等での結果公表 ・温室効果ガスの大幅な削減 ①市全域：20年度比約4.8%減（22年度実績参考値） ②市直営施設：22年度比15.8%減（24年度実績） ③管理委託施設：22年度比3.4%増（24年度実績） | | |
| | 実施状況 | | | | |
| 通年 | ・温室効果ガス排出量の調査・公表 ・エコタウン開発への支援 ・再生可能エネルギー等導入支援 | 上半期 | ・（4・5月）温室効果ガス排出量調査実施 ・（5月）エコタウン第1号認定 ・（7月）高効率給湯器導入助成受付終了 ・（9月）新エネルギー導入助成受付終了 | 下半期 | ・（1月）温室効果ガス排出量調査結果の報告・公表 ・（3月）エコタウン第2号認定 |

4 事後評価 <1. 高い（計画以上） 2. 普通（ほぼ計画どおり） 3. 低い（計画の7割未満） 4. その他（取り組み方針の変更等）>

| | | | |
|---|---------------|----------------------|---------------|
| (1) 主管課評価 | 2 | (2) 事業評価審査会評価 | 2 |
| <p>地球温暖化対策実行計画（第3期計画）に基づく温室効果ガス排出量調査及び結果の公表については、計画通り進めた。また、各施設区分における温室効果ガスは削減された。</p> <p>エコタウン開発奨励制度は、2件のエコタウン認定を行い、創・蓄・省エネ設備を設置した環境配慮型住宅が面的に導入された。</p> <p>新エネルギー導入助成金は9月に、高効率給湯器導入助成金は7月に予算上限額に達した。一方で平成25年度に開始した、太陽熱利用システムは1件にとどまったため、今後、ホームページや広報みたか及びその他市民への周知方法を検討し、申請件数の増に努めていく。</p> | | | |
| (3) 予算執行状況等 (単位：千円) | | | |
| | 24年度実績 | 25年度当初 | 25年度実績 |
| 予算額 | 16,987 | 26,074 | 26,099 |
| 決算額 | 15,981 | | 12,811 |
| 執行率(%) | 94.1% | | 49.1% |

平成25年度 「各部の運営方針と目標」掲載 個別事業評価表

| | | | |
|------------|------------------------|-----------------|-------|
| 事業名 | SOHO集積強化事業及び都市型産業誘致の推進 | 個別事業掲載No | 生 — 5 |
|------------|------------------------|-----------------|-------|

1 当初計画

| | | | | |
|-------------|---|------------|--|-----------------------------|
| 目標指標 | <①実施する事業量> ・推進委員会の実施(年2～3回) ・コミュニティビジネスサロン運営、SOHOフェスタ実施 ・都市型産業誘致、施設整備補助金のPR | | <②事業実施による成果> ・コミュニティビジネスサロン(ミタカフェ含む)利用者 延べ6,000人 ・SOHO施設整備補助金利用 2施設 ・SOHOフェスタ来場者 500人 ・指定企業・指定誘致協働事業者 各2件 | |
| | 実施計画 | | | |
| 通年 | ・推進委員会の実施(年2～3回) ・コミュニティビジネスサロン運営 ・都市型産業誘致のPR ・市内製造業事業者に対する支援策の検討 | 上半期 | ・インキュベーションマネージャー養成研修への人財派遣(5月) | 下半期 |
| | | | | ・SOHOフェスタ、ビジネスプランコンペ開催(11月) |

2 中間評価 <1. 重点的に取り組む 2. 経常業務の一環として取り組む 3. 今年度で終了>

| | | | |
|--|----------|------------------|----------|
| 主管課評価 | 1 | 事業評価審査会評価 | 1 |
| <上半期の実績及び課題等> SOHO集積強化推進事業については、施設整備補助金利用者が2事業者、研修への参加者が2人(インキュベーションマネージャー研修(以下IM研修という。)1人、ビジネスインキュベーション研修(以下BI研修という。)1人)となった。都市型産業誘致促進事業者については、市内のデータセンター(増設)が第1号となる見込みである。 | | | |
| <事業評価審査会特記意見> | | | |
| <政策会議における評価・意見等> 重点的に取り組む課題とする | | | |

3 達成状況

| | | | | |
|-------------|--|------------|---|---|
| 目標指標 | <①実施した事業量> ・SOHO集積強化推進委員会の開催 2回 ・SOHOフェスタ、ビジネスプランコンテストの開催 | | <②事業実施による成果> ・コミュニティビジネスサロン(ミタカフェ含む)利用者 4,000人 ・新たなSOHO施設等の整備 3件 ・SOHOフェスタ来場者 300人 ・指定企業の指定 1件 | |
| | 実施状況 | | | |
| 通年 | ・IM研修、BI研修への派遣各1人 ・SOHO施設等の整備に対する支援 3件 | 上半期 | ・(8月)第1回SOHO集積強化推進委員会の開催 | 下半期 |
| | | | | ・(10月)指定企業の指定 ・(11月)SOHOフェスタ等の開催 ・(2月)第2回SOHO集積強化推進委員会の開催 |

4 事後評価 <1. 高い(計画以上) 2. 普通(ほぼ計画どおり) 3. 低い(計画の7割未満) 4. その他(取り組み方針の変更等)>

| (1) 主管課評価 2 SOHO施設整備については民間主導によるコワーキング施設等の整備に対して、3件の支援を行うことができた。人財育成についてはIM研修に1人、BI研修に1人を派遣した。また、SOHOフェスタ、ビジネスプランコンテストについても予定通り開催され、各事業者の交流の場を持つことができた。 都市型産業誘致については、1件の指定企業の指定を行った。引き続き、都市型産業誘致、施設整備補助金のPRを行っていく。 | (2) 事業評価審査会評価 2 企業へのヒアリングなど市内の大規模土地利用転換の動向の把握に努め、都市型産業誘致において、指定企業の指定実績があったことは評価できる。 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---|--------|--------|--------|--------|-----|--------|--------|--------|-----|-------|--|--------|--------|-------|--|-------|
| (3) 予算執行状況等 (単位: 千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>24年度実績</th> <th>25年度当初</th> <th>25年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td style="text-align: right;">17,120</td> <td style="text-align: right;">15,470</td> <td style="text-align: right;">15,470</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td style="text-align: right;">8,447</td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="text-align: right;">14,991</td> </tr> <tr> <td>執行率(%)</td> <td style="text-align: right;">49.3%</td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="text-align: right;">96.9%</td> </tr> </tbody> </table> | | 24年度実績 | 25年度当初 | 25年度実績 | 予算額 | 17,120 | 15,470 | 15,470 | 決算額 | 8,447 | | 14,991 | 執行率(%) | 49.3% | | 96.9% |
| | 24年度実績 | 25年度当初 | 25年度実績 | | | | | | | | | | | | | | |
| 予算額 | 17,120 | 15,470 | 15,470 | | | | | | | | | | | | | | |
| 決算額 | 8,447 | | 14,991 | | | | | | | | | | | | | | |
| 執行率(%) | 49.3% | | 96.9% | | | | | | | | | | | | | | |

平成25年度 「各部の運営方針と目標」 掲載 個別事業評価表

| | | | |
|------------|----------------------|----------------------|-------|
| 事業名 | 牟礼コミュニティ・センター耐震補強の実施 | 個別事業 掲載No | 生 — 6 |
|------------|----------------------|----------------------|-------|

1 当初計画

| | | | |
|------------------|--|--|--------------------------|
| 目標 指標 | <①実施する事業量> ・耐震補強工事の施工（体育館） ・工事監理委託の実施 | <②事業実施による成果> ・牟礼コミュニティ・センターの防災拠点としての機能強化 | |
| 実施計画 | | | |
| 通年 | ・体育館耐震補強工事（6月～11月） | 上半期 ・工事費の積算（4月） ・工事スケジュールの作成（4月） ・工事着工（6月） | 下半期 ・工事竣工（11月） |

2 中間評価 <1. 重点的に取り組む 2. 経常業務の一環として取り組む 3. 今年度で終了>

| | | | |
|--|----------|------------------|----------|
| 主管課評価 | 1 | 事業評価審査会評価 | 1 |
| <上半期の実績及び課題等> 体育館の耐震補強工事については、公共施設課、工事監理業者及び工事請負業者と連絡を密にし、工事の進捗状況を確認しながら、工事完了に向けたスケジュール管理を行った。 | | | |
| <事業評価審査会特記意見> | | | |
| <政策会議における評価・意見等> 重点的に取り組む課題とする | | | |

3 達成状況

| | | | |
|------------------|--|--|--------------------------|
| 目標 指標 | <①実施した事業量> ・体育館耐震補強工事の施工 ・工事監理委託の実施 | <②事業実施による成果> ・牟礼コミュニティ・センターの防災拠点としての機能強化 ・住民協議会、利用団体等との館利用に係る調整 | |
| 実施状況 | | | |
| 通年 | ・体育館耐震補強工事（6月～11月） | 上半期 ・工事費の積算（4月） ・工事スケジュールの作成（4月） ・工事着工（6月） | 下半期 ・工事竣工（11月） |

4 事後評価 <1. 高い（計画以上） 2. 普通（ほぼ計画どおり） 3. 低い（計画の7割未満） 4. その他（取り組み方針の変更等）>

| (1) 主管課評価 | 2 | (2) 事業評価審査会評価 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|----------|--|----------|--|--------|--------|--------|-----|--------|--------|--------|-----|--------|--|--------|--------|-------|--|-------|
| <p>当初の計画どおり平成25年6月から着工し、同年11月上旬に竣工し、11月16日から予定されていたコミュニティまつりも実施することができた。本事業については、工事着手後に予測できなかった体育館内壁の補修などの追加工事があったが、概ね当初計画どおり工事が進捗し、予定どおり完了した。</p> <p>なお、社会資本整備総合交付金については、東京都へ実績報告書の申請をしており、平成26年4月に交付金の受入れを予定している。</p> | | <p>(3) 予算執行状況等 (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>24年度実績</th> <th>25年度当初</th> <th>25年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td style="text-align: right;">17,923</td> <td style="text-align: right;">43,662</td> <td style="text-align: right;">43,662</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td style="text-align: right;">13,860</td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="text-align: right;">38,903</td> </tr> <tr> <td>執行率(%)</td> <td style="text-align: right;">77.3%</td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="text-align: right;">89.1%</td> </tr> </tbody> </table> | | | 24年度実績 | 25年度当初 | 25年度実績 | 予算額 | 17,923 | 43,662 | 43,662 | 決算額 | 13,860 | | 38,903 | 執行率(%) | 77.3% | | 89.1% |
| | 24年度実績 | 25年度当初 | 25年度実績 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 予算額 | 17,923 | 43,662 | 43,662 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 決算額 | 13,860 | | 38,903 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 執行率(%) | 77.3% | | 89.1% | | | | | | | | | | | | | | | | |

平成25年度 「各部の運営方針と目標」 掲載 個別事業評価表

| | | | |
|------------|---------------------|----------------------|-------|
| 事業名 | ごみ発生抑制のための仕組みづくりの検討 | 個別事業 掲載No | 生 — 7 |
|------------|---------------------|----------------------|-------|

1 当初計画

| | | | | | |
|------------------|---|------------|---|------------|---|
| 目標 指標 | <①実施する事業量> ・みたか530プロジェクト・チーム会議の開催 ・ごみ減量キャンペーン等の実施 年4回 ・クリーンプラザふじみ施設見学会の開催 ・ごみ処理の現状やリサイクルに関する公表 | | <②事業実施による成果> ・みたか530プロジェクト・チームによる報告書提出 ・可燃ごみと不燃ごみの合計で平成24年度比1%減量 | | |
| | 実施計画 | | | | |
| 通年 | ・みたか530プロジェクト・チーム会議の開催 ・クリーンプラザふじみ施設見学会の実施 | 上半期 | ・ゴミゼロキャンペーン ・不法投棄防止キャンペーン ・ごみ減量キャンペーン | 下半期 | ・マイバックキャンペーン ・ごみ処理の現状やリサイクルに関する公表 ・みたか530プロジェクト・チームによる報告書 |

2 中間評価 <1. 重点的に取り組む 2. 経常業務の一環として取り組む 3. 今年度で終了>

| | | | | | |
|---|----------|------------------|----------|--|--|
| 主管課評価 | 2 | 事業評価審査会評価 | 2 | | |
| <上半期の実績及び課題等> みたか530プロジェクト・チーム会議を2回開催し、ごみ発生抑制のための仕組みづくりについて検討した。また、三鷹市内各地でキャンペーンを開催し、三鷹市ごみ減量等推進員やボランティアの方々と、啓発品配布、清掃活動を通して、ごみ減量を市民に訴えた。下半期はキャンペーンによる意識啓発を引き続き実施するとともに、ごみ処理の現状やリサイクルの流れ等を広報、ホームページで公表する。みたか530プロジェクト・チーム会議を継続して開催し、報告書のとりまとめを行う。 | | | | | |
| <事業評価審査会特記意見> | | | | | |
| <政策会議における評価・意見等> | | | | | |

3 達成状況

| | | | | | |
|------------------|--|------------|---|------------|--|
| 目標 指標 | <①実施した事業量> ・みたか530プロジェクト・チーム会議の開催 2回 ・ごみ減量キャンペーン等の実施 年5回 ・クリーンプラザふじみ施設見学会の開催 ・ごみ処理の現状やリサイクルに関する公表 | | <②事業実施による成果> ・みたか530プロジェクト・チームによる報告書の作成（3月） ・マイバックキャンペーン、町会・自治会への啓発活動 ・可燃ごみと不燃ごみの合計で平成24年度比0.7%減量 | | |
| | 実施状況 | | | | |
| 通年 | ・キャンペーン等の実施（年5回） ・イベント時での啓発活動の実施 | 上半期 | ・みたか530プロジェクト・チーム会議（2回） ・マイバックキャンペーン、町会・自治会への啓発（回覧板等）の実施 | 下半期 | ・みたか530プロジェクト・チームによる報告書の作成（ごみ減量等推進会議総会で報告） |

4 事後評価 <1. 高い（計画以上） 2. 普通（ほぼ計画どおり） 3. 低い（計画の7割未満） 4. その他（取り組み方針の変更等）>

| | | | | | |
|--|----------|----------------------------|---------------|---------------|---------------|
| (1) 主管課評価 | 2 | (2) 事業評価審査会評価 | 2 | | |
| みたか530プロジェクト・チームにおいて、ごみ減量啓発として、レジ袋削減の「マイバックキャンペーン」の実施や、マイバック持参率調査、町会・自治会へのごみ減量啓発について、回覧板・掲示板による啓発を行った。また、レジ袋に関して店舗へのアンケートや店頭調査を実施し、結果をまとめるとともに、市民、事業者、行政で取り組むごみ発生抑制のための仕組みづくりの方向性を示した報告書をまとめ、ごみ減量等推進会議へ提言を行った。 | | (3) 予算執行状況等 (単位：千円) | | | |
| | | | 24年度実績 | 25年度当初 | 25年度実績 |
| | | 予算額 | 190 | 242 | 242 |
| | | 決算額 | 136 | | 104 |
| 執行率 (%) | 71.6% | | 43.0% | | |

平成25年度 「各部の運営方針と目標」掲載 個別事業評価表

| | | | |
|-----|---------------------------|----------|-------|
| 事業名 | 市民協働パトロールの拡充及び安全安心メールの再構築 | 個別事業掲載No | 生 — 8 |
|-----|---------------------------|----------|-------|

1 当初計画

| | | |
|-------------|---|--|
| 目標指標 | <p><①実施する事業量></p> <ul style="list-style-type: none"> 生活安全推進協議会の開催（6回） 安全安心メールの再構築 安全安心市民協働パトロールの拡充 新規5団体 | <p><②事業実施による成果></p> <ul style="list-style-type: none"> 安全安心・市民協働パトロール員数2,600人 安全安心メール登録者数19,000人 |
| 実施計画 | | |
| 通年 | <ul style="list-style-type: none"> 安全安心パトロール車の貸出し及び市民協働パトロール講習会、情報交換会、地域懇談会 防犯パトロール団体及びわんわんパトロールの拡充 安全安心メールによる子どもに対する防犯の情報提供 | <p>7月22・23日防犯少年野球大会</p> <p>10月8日地域安全市民の集い</p> |

2 中間評価 <1. 重点的に取り組む 2. 経常業務の一環として取り組む 3. 今年度で終了>

| | | | |
|---|---|-----------|---|
| 主管課評価 | 1 | 事業評価審査会評価 | 1 |
| <p><上半期の実績及び課題等></p> <p>7月22・23日に開催した防犯少年野球大会を通じ、青少年の健全育成に努めるとともに、防犯意識の向上が図られた。生活安全推進協議会による、犯罪の防止・抑止に繋がる防犯カメラの設置を重点的取り組み課題とし実践活動へ繋げていくとともに、市民協働パトロールにおいては高齢者への振り込め詐欺などの犯罪防止・抑止のため、高齢者に係る事業所への参加拡充を図る。安全安心メールはICT街づくり事業で構築した「情報伝達制御システム」により、効率的な情報発信に向けた検討を行う。</p> | | | |
| <p><事業評価審査会特記意見></p> <p>防災ガイドマップの発行については、広告料収入による事前の調整を十分行う必要がある。</p> | | | |
| <p><政策会議における評価・意見等></p> <p>重点的に取り組む課題とする（防犯カメラ） 平成26年度は見送ることとする（防犯ガイドブック） 防犯カメラの設置については、設置箇所の拡充に向けて取り組むこと。また、防犯カメラ維持管理に係る補助金制度については、根拠や基準など精査し見直すこと。 防犯ガイドブックについては、現実的・効果的な手法を再検討すること。</p> | | | |

3 達成状況

| | | |
|-------------|---|---|
| 目標指標 | <p><①実施した事業量></p> <ul style="list-style-type: none"> 生活安全推進協議会の開催（7回） 安全安心メールの再構築（ICT街づくり推進事業での実証） 安全安心・市民協働パトロールの拡充 防犯カメラ設置の拡充（防犯設備補助事業） | <p><②事業実施による成果></p> <ul style="list-style-type: none"> 安全安心・市民協働パトロール員数2,756人（内訳：53団体1,584人、334事業所1,172人） 安全安心メール登録者数19,800人 三鷹駅前地区防犯カメラ設置 19か所24台 |
| 実施状況 | | |
| 通年 | <ul style="list-style-type: none"> 安全安心パトロール車の貸出し及び市民協働パトロール講習会、情報交換会、地域懇談会 防犯パトロール団体及びわんわんパトロールの拡充 安全安心メールによる子どもに対する防犯の情報提供 | <p>7月22・23日防犯少年野球大会</p> <p>10月8日地域安全市民の集い 3月防犯カメラ設置</p> |

4 事後評価 <1. 高い（計画以上） 2. 普通（ほぼ計画どおり） 3. 低い（計画の7割未満） 4. その他（取り組み方針の変更等）>

| | | | |
|--|--------|---------------|--------|
| (1) 主管課評価 | 1 | (2) 事業評価審査会評価 | 1 |
| <p>安全安心・市民協働パトロールについては、参加する1団体が新たに警視庁の許可を受け、2台の民間青色パトロール車の運行を開始した。また、高齢者被害の多い振り込め詐欺防止に向けて、介護保険事業者連絡協議会に加盟の事業所や地域包括支援センターが参加した。</p> <p>わんわんパトロールについては、登録犬が205頭となり、多様なパトロールの拡充が図られた。</p> <p>安全安心メールの再構築については、カテゴリー分類による実証実験を行い、再構築に向けて検証を行った。</p> <p>三鷹駅前周辺地区への防犯設備補助事業として、地元商店会と町会が連携した事業である防犯カメラの設置は、市民が安全で安心して買い物ができるまちとして期待が高まるとともに、他の地域への防犯カメラ設置に向けて事業推進が図れた取り組みとなった。</p> | | | |
| (3) 予算執行状況等 (単位：千円) | | | |
| | 24年度実績 | 25年度当初 | 25年度実績 |
| 予算額 | 16,589 | 16,247 | 23,747 |
| 決算額 | 15,040 | | 23,225 |
| 執行率(%) | 90.7% | | 97.8% |

平成25年度 「各部の運営方針と目標」 掲載 個別事業評価表

| | | | |
|------------|--------------------|-----------------|-------|
| 事業名 | 空き家等の適正管理プロジェクトの推進 | 個別事業掲載No | 生 — 9 |
|------------|--------------------|-----------------|-------|

1 当初計画

| | | | | | | |
|---|--|---|------------|------------|---|--|
| 目標指標 | <①実施する事業量> ・空き家等適正管理プロジェクト・チーム（5回） | <②事業実施による成果> ・プロジェクト・チームによる、空き家等の適正管理に向けた対策の検討 ・報告書の作成 ・条例化の検討 | | | | |
| 実施計画 | | | | | | |
| 通年 | <ul style="list-style-type: none"> ・空き家等適正管理プロジェクト会議の開催 ・地域安全マップづくり講習会 3回 ・防犯環境整備活動（市内落書き消去活動）3地区 | <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">上半期</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">下半期</td> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・庁内組織のあり方、連携の検討（5～8月） </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・条例の考え方検討（10月） ・最終報告（12月） </td> </tr> </table> | 上半期 | 下半期 | <ul style="list-style-type: none"> ・庁内組織のあり方、連携の検討（5～8月） | <ul style="list-style-type: none"> ・条例の考え方検討（10月） ・最終報告（12月） |
| 上半期 | 下半期 | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・庁内組織のあり方、連携の検討（5～8月） | <ul style="list-style-type: none"> ・条例の考え方検討（10月） ・最終報告（12月） | | | | | |

2 中間評価 < 1. 重点的に取り組む 2. 経常業務の一環として取り組む 3. 今年度で終了 >

| | | | | |
|--|----------|------------------|----------|--|
| 主管課評価 | 1 | 事業評価審査会評価 | 1 | |
| <上半期の実績及び課題等> 空き家等適正管理プロジェクト・チームの設置にあたり、チームメンバーである各課における空き家等に関する情報の共有化に向けた問題点及び課題、空き家等の考え方、対策に向けての内容について整理を行った。整理した内容を基に空き家等の対策について、市としての方向性を導き出し、条例化を含めた報告書を作成する。 | | | | |
| <事業評価審査会特記意見> | | | | |
| <政策会議における評価・意見等> 重点的に取り組む課題とする 空き家等の管理不適切な建築物について、適正な管理に向けた基本方針を明確にするとともに、条例化にあたっては国の動向を注視すること。また、生活環境部内で情報共有に努めること。 | | | | |

3 達成状況

| | | | | | | |
|---|--|--|------------|------------|---|---|
| 目標指標 | <①実施した事業量> ・空き家等適正管理プロジェクト・チーム会議（8回） | <②事業実施による成果> ・プロジェクト・チームによる、空き家等の適正管理に関する条例の制定に向けた基本方針（案）作成のための報告書に係る意見集約 | | | | |
| 実施状況 | | | | | | |
| 通年 | <ul style="list-style-type: none"> ・空き家等適正管理プロジェクト・チーム会議（8回） ・地域安全マップづくり講習会 4回（5、6、11、1月） ・防犯環境整備活動（市内落書き消去活動）4地区 | <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">上半期</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">下半期</td> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・庁内組織の連携、空き家の基本的考え方（6月～10月） </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・条例制定に向けた、基本方針（案）作成のための報告書に係る意見集約（11月～3月） </td> </tr> </table> | 上半期 | 下半期 | <ul style="list-style-type: none"> ・庁内組織の連携、空き家の基本的考え方（6月～10月） | <ul style="list-style-type: none"> ・条例制定に向けた、基本方針（案）作成のための報告書に係る意見集約（11月～3月） |
| 上半期 | 下半期 | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・庁内組織の連携、空き家の基本的考え方（6月～10月） | <ul style="list-style-type: none"> ・条例制定に向けた、基本方針（案）作成のための報告書に係る意見集約（11月～3月） | | | | | |

4 事後評価 < 1. 高い（計画以上） 2. 普通（ほぼ計画どおり） 3. 低い（計画の7割未満） 4. その他（取り組み方針の変更等） >

| | | | |
|---|---------------|----------------------|---------------|
| (1) 主管課評価 | 2 | (2) 事業評価審査会評価 | 2 |
| <p>空き家等適正管理プロジェクト・チームによる空き家等の考え方の整理、庁内関係各課との情報共有化のための連携について確認を行い、条例制定に向けた基本方針（案）作成のための報告書に係る意見集約を行った。</p> <p>地域安全マップづくりを通して、第3小学校・第7小学校の児童による防犯意識の向上を図る活動を行った。</p> <p>防犯環境整備活動（落書き消去活動）は、4地区で実施し、犯罪抑止に向けた活動として取り組むことが出来た。</p> | | | |
| (3) 予算執行状況等 (単位：千円) | | | |
| | 24年度実績 | 25年度当初 | 25年度実績 |
| 予算額 | 2,590 | 2,524 | 2,524 |
| 決算額 | 2,479 | | 2,451 |
| 執行率 (%) | 95.7% | | 97.1% |

平成25年度 「各部の運営方針と目標」掲載 個別事業評価表

| | | | |
|-----|-----------------|--------------|--------|
| 事業名 | フィルムコミッション事業の推進 | 個別事業 掲載No | 生 — 10 |
|-----|-----------------|--------------|--------|

1 当初計画

| | | | | | |
|-------------|--|-----|---|-----|--|
| 目標指標 | <①実施する事業量> | | <②事業実施による成果> | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> 三鷹市の「フィルムコミッション」のあり方等の検討（5回） みたか都市観光協会企画委員会等での検討（3回） 関係機関との調整・連携・運営のあり方の検討（3回） | | <ul style="list-style-type: none"> “三鷹らしい”フィルムコミッションの設置 | | |
| 実施計画 | | | | | |
| 通年 | <ul style="list-style-type: none"> 三鷹市の「フィルムコミッション」のあり方等の検討 市の公共施設の活用の仕組みづくりの検討 関係機関との協働による連携と円滑な運営の検討 | 上半期 | <ul style="list-style-type: none"> フィルムコミッションのあり方と方向性の検討 市の公共施設の活用のルールづくりの検討 関係機関との連携・体制等の検討 | 下半期 | <ul style="list-style-type: none"> フィルムコミッションのあり方と、関係機関との連携等実施の検討 「みたかフィルムコミッション（仮称）」設置（10月） |

2 中間評価 <1. 重点的に取り組む 2. 経常業務の一環として取り組む 3. 今年度で終了>

| | | | |
|--|---|-----------|---|
| 主管課評価 | 1 | 事業評価審査会評価 | 1 |
| <上半期の実績及び課題等> | | | |
| <p>三鷹らしいフィルムコミッションのあり方について検討会を3回、みたか都市観光協会企画委員会においては1回検討会を実施した。名称は「三鷹フィルムコミッション」に決定。なお、平成25年8月19日に市の公共施設管理者向け説明会を開催した。9月からは10月25日の設置に向けた、関連団体への説明・協力依頼やロケ等の受入体制の整備等強化に努める。</p> | | | |
| <事業評価審査会特記意見> | | | |
| <p>施設使用料等については、利用状況を勘案して統一的な対応を検討することが望ましい。</p> | | | |
| <政策会議における評価・意見等> | | | |
| <p>金額精査のうえ予算化に努める 三鷹フィルムコミッションのホームページの開設については、金額を精査すること。 施設管理者や警察署等との十分な調整など、市として必要な支援体制を調整して取り組むこと。 公共施設等の利用基準については、明確にすること。</p> | | | |

3 達成状況

| | | | | | |
|-------------|---|-----|--|-----|--|
| 目標指標 | <①実施した事業量> | | <②事業実施による成果> | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> 三鷹らしい「フィルムコミッション」のあり方等の検討等（8回） みたか都市観光協会企画委員会等での検討（6回） 基本方針の検討等11回、意見聴取2回 | | <ul style="list-style-type: none"> みたか都市観光協会内に三鷹フィルムコミッション設置（10月25日） 「三鷹市の公共施設等における撮影等受入基本方針」策定に向けた検討 三鷹フィルムコミッション設置後の撮影等実績 75件の問い合わせ中11件撮影実施 | | |
| 実施状況 | | | | | |
| 通年 | <ul style="list-style-type: none"> 三鷹らしい「フィルムコミッション」のあり方等の検討 「三鷹市の公共施設等における撮影等受入基本方針」の検討等 関係機関との協働による連携と円滑な運営の検討 | 上半期 | <ul style="list-style-type: none"> 「三鷹フィルムコミッション」設置説明会（8月19日） みたか都市観光協会企画委員会（8月・1回） | 下半期 | <ul style="list-style-type: none"> キックオフイベント（11月6日） みたか都市観光協会企画委員会（9月～2月・5回） 基本方針の検討等11回、意見聴取2回 |

4 事後評価 <1. 高い（計画以上） 2. 普通（ほぼ計画どおり） 3. 低い（計画の7割未満） 4. その他（取り組み方針の変更等）>

| (1) 主管課評価 | 2 | (2) 事業評価審査会評価 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--------|---|--------|--|--------|--------|--------|-----|---|-------|-------|-----|---|--|-------|---------|------|--|-------|
| <p>“三鷹らしい”フィルムコミッションの設置に向け、関係機関と連携し、みたか都市観光協会内に「三鷹フィルムコミッション」を10月に設置した。また、公共施設等が撮影等に使用され三鷹市のイメージアップ、地域の活性化及び観光の振興につながるよう、撮影等を受入れることを全庁的な取り組みと位置づけた「三鷹市の公共施設等における撮影等受入基本方針」の策定に向け協議した。次年度以降は、公共施設の撮影等に係る使用料等について引き続き、慎重に検討する。</p> | | <p>(3) 予算執行状況等 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>24年度実績</th> <th>25年度当初</th> <th>25年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td>0</td> <td>2,379</td> <td>2,379</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>0</td> <td></td> <td>2,094</td> </tr> <tr> <td>執行率 (%)</td> <td>0.0%</td> <td></td> <td>88.0%</td> </tr> </tbody> </table> | | | 24年度実績 | 25年度当初 | 25年度実績 | 予算額 | 0 | 2,379 | 2,379 | 決算額 | 0 | | 2,094 | 執行率 (%) | 0.0% | | 88.0% |
| | 24年度実績 | 25年度当初 | 25年度実績 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 予算額 | 0 | 2,379 | 2,379 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 決算額 | 0 | | 2,094 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 執行率 (%) | 0.0% | | 88.0% | | | | | | | | | | | | | | | | |

平成25年度 「各部の運営方針と目標」 掲載 個別事業評価表

| | | |
|----------------------------|-----------------|--------|
| 事業名 中田喜直生誕90周年事業の実施 | 個別事業掲載No | 生 — 11 |
|----------------------------|-----------------|--------|

1 当初計画

| | | | | | | |
|-------------|--|---|---------------------|-------------------------------------|------------|---------------------|
| 目標指標 | <①実施する事業量> ・「歌碑建立実行委員会」(3回を予定) ・歌碑の建立及び除幕式の実施 | <②事業実施による成果> ・三鷹にゆかりのある中田喜直の歌碑を生誕90周年に合わせて建立することで、中田喜直の功績を讃え、広く市民に周知する。 | | | | |
| 実施計画 | | | | | | |
| 通年 | ・「歌碑建立実行委員会」(3回を予定) ・歌碑の建立に向けた検討及び作業 | <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">上半期</td> <td style="width: 45%;">・「歌碑建立実行委員会」の設置 ・歌碑の制作 ・寄附の募集</td> <td style="width: 40%; text-align: center;">下半期</td> <td style="width: 100%;">・歌碑の建立(11月) ・除幕式</td> </tr> </table> | 上半期 | ・「歌碑建立実行委員会」の設置 ・歌碑の制作 ・寄附の募集 | 下半期 | ・歌碑の建立(11月) ・除幕式 |
| 上半期 | ・「歌碑建立実行委員会」の設置 ・歌碑の制作 ・寄附の募集 | 下半期 | ・歌碑の建立(11月) ・除幕式 | | | |

2 中間評価 <1. 重点的に取り組む 2. 経常業務の一環として取り組む 3. 今年度で終了>

| | | | | |
|--|----------|------------------|----------|--|
| 主管課評価 | 3 | 事業評価審査会評価 | 3 | |
| <上半期の実績及び課題等> 「中田喜直記念歌碑実行委員会」の設立:市内の各関係団体及び三鷹市で構成。第一回実行委員会7/24、第二回実行委員会8/23開催済。 寄附金の募集:市内外から寄附を募り、建立費用の一部とする。 三鷹市広報、ホームページ、FMむさしの及び市内の公共施設や関係団体へのチラシ、ポスターの配布にて周知 | | | | |
| <事業評価審査会特記意見> | | | | |
| <政策会議における評価・意見等> | | | | |

3 達成状況

| | | | | | | |
|-------------|--|---|---|-------------------------------------|------------|---|
| 目標指標 | <①実施した事業量> ・「記念歌碑建立実行委員会」の設立と開催(4回) ・歌碑の建立と除幕式の開催(11月16日 於:都立井の頭恩賜公園内) ・寄附の募集(134件 1,784,000円) | <②事業実施による成果> ・三鷹にゆかりのある中田喜直の歌碑を生誕90周年に合わせて建立することで、中田喜直の功績を讃え、広く市民に周知することができた。 | | | | |
| 実施状況 | | | | | | |
| 通年 | ・「記念歌碑建立実行委員会」の開催(4回) ・歌碑の建立に向けた検討及び作業 | <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">上半期</td> <td style="width: 45%;">・「歌碑建立実行委員会」の設置 ・歌碑の制作 ・寄附の募集</td> <td style="width: 40%; text-align: center;">下半期</td> <td style="width: 100%;">・歌碑の建立(11月16日) ・除幕式(11月16日 於:都立井の頭恩賜公園内)</td> </tr> </table> | 上半期 | ・「歌碑建立実行委員会」の設置 ・歌碑の制作 ・寄附の募集 | 下半期 | ・歌碑の建立(11月16日) ・除幕式(11月16日 於:都立井の頭恩賜公園内) |
| 上半期 | ・「歌碑建立実行委員会」の設置 ・歌碑の制作 ・寄附の募集 | 下半期 | ・歌碑の建立(11月16日) ・除幕式(11月16日 於:都立井の頭恩賜公園内) | | | |

4 事後評価 <1. 高い(計画以上) 2. 普通(ほぼ計画どおり) 3. 低い(計画の7割未満) 4. その他(取り組み方針の変更等)>

| (1) 主管課評価 1 7月に「記念歌碑建立実行委員会」を設立し、委員会を4回開催した。毎回ほぼ全員の委員の出席があり熱心に歌碑のデザインや建立場所の検討を行った結果、中田喜直記念歌碑を都立井の頭恩賜公園内に建立し、平成25年11月16日に除幕式を開催することができた。また、寄附の募集を広く周知したことにより、市内外の方から当初目標額(1,500,000円)を超える寄附をいただくことができた。(134件 1,784,000円)三鷹にゆかりのある中田喜直の歌碑を建立したことにより中田喜直の功績を讃え、広く市民に周知することができた。 | (2) 事業評価審査会評価 1 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|--------|--------|--------|--------|-----|---|-------|-------|-----|---|--|-------|--------|------|--|-------|
| (3) 予算執行状況等 (単位:千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>24年度実績</th> <th>25年度当初</th> <th>25年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">2,000</td> <td style="text-align: center;">3,500</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="text-align: center;">3,448</td> </tr> <tr> <td>執行率(%)</td> <td style="text-align: center;">0.0%</td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="text-align: center;">98.5%</td> </tr> </tbody> </table> | | 24年度実績 | 25年度当初 | 25年度実績 | 予算額 | 0 | 2,000 | 3,500 | 決算額 | 0 | | 3,448 | 執行率(%) | 0.0% | | 98.5% |
| | 24年度実績 | 25年度当初 | 25年度実績 | | | | | | | | | | | | | | |
| 予算額 | 0 | 2,000 | 3,500 | | | | | | | | | | | | | | |
| 決算額 | 0 | | 3,448 | | | | | | | | | | | | | | |
| 執行率(%) | 0.0% | | 98.5% | | | | | | | | | | | | | | |

平成25年度 「各部の運営方針と目標」 掲載 個別事業評価表

| | | | |
|-----|---|--------------|--------|
| 事業名 | みたか・子どもと絵本プロジェクトの推進 （「まるごと絵本市(仮称)」の支援等 | 個別事業 掲載No | 生 — 12 |
|-----|---|--------------|--------|

1 当初計画

| | | | | | |
|-------------|---|-----|---|-----|---|
| 目標指標 | <①実施する事業量> | | <②事業実施による成果> | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・まるごと絵本市 ワークショップ1回 ひと箱絵本市1回 コミュニケーター養成2回 ・おとなの楽しむ絵本 レクチャー4回 絵本ラウンジ7回 ・保育つきボランティア講座 全10回 他地域実習 | | <ul style="list-style-type: none"> ・まるごと絵本市 ワークショップ30組 ひと箱絵本市300人 コミュニケーター養成30人 ・おとなの楽しむ絵本 レクチャー150人 絵本ラウンジ150人 ・保育つきボランティア講座 活動グループ 1グループ | | |
| 実施計画 | | | | | |
| 通年 | <ul style="list-style-type: none"> ・みたか・子どもと絵本プロジェクト連絡会 ・研修会・絵本を楽しむ会 | 上半期 | <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーター養成 ・おとなの楽しむ絵本 ・保育つきボランティア講座 | 下半期 | <ul style="list-style-type: none"> ・まるごと絵本市(11/24~30) ワークショップ ひと箱絵本市 ・おとなの楽しむ絵本 |

2 中間評価 < 1. 重点的に取り組む 2. 経常業務の一環として取り組む 3. 今年度で終了 >

| | | | |
|--|---|-----------|---|
| 主管課評価 | 2 | 事業評価審査会評価 | 2 |
| <上半期の実績及び課題等> | | | |
| ①コミュニケーター養成（説明会2回・交流会1回・読書会3回実施） ②おとなの楽しむ絵本（ネット大との共催による「レクチャー」2回実施・「ラウンジ」2回実施） ③保育つきボランティア講座（新川中原コミュニティ・センターにて開催 地域実習を含み10月終了予定） | | | |
| <事業評価審査会特記意見> | | | |
| <政策会議における評価・意見等> | | | |

3 達成状況

| | | | | | |
|-------------|--|-----|--|-----|--|
| 目標指標 | <①実施した事業量> | | <②事業実施による成果> | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・まるごと絵本市 ワークショップ1日(4種) ひと箱絵本市1回 スタンプラリー 1週間 コミュニケーター養成（説明会2回・交流会1回・読書会3回実施） ・おとなの楽しむ絵本 レクチャー4回 絵本ラウンジ7回 ・保育つきボランティア講座 全10回 他地域実習 | | <ul style="list-style-type: none"> ・まるごと絵本市 ワークショップ300人 ひと箱絵本市 来場900人 スタンプラリー ゴール450人 コミュニケーター養成65人 ・おとなの楽しむ絵本 レクチャー180人 絵本ラウンジ80人 ・保育つきボランティア講座 活動グループ 2グループ | | |
| 実施状況 | | | | | |
| 通年 | <ul style="list-style-type: none"> ・おとなの楽しむ絵本 | 上半期 | <ul style="list-style-type: none"> ・まるごと絵本市コミュニケーター養成 ・保育つきボランティア講座 | 下半期 | <ul style="list-style-type: none"> ・みたか・子どもと絵本プロジェクト連絡会研修会（絵本を楽しむ会） ・まるごと絵本市(11/24~30) |

4 事後評価 < 1. 高い（計画以上） 2. 普通（ほぼ計画どおり） 3. 低い（計画の7割未満） 4. その他（取り組み方針の変更等） >

| | | | |
|---|--------|--|--------|
| (1) 主管課評価 | 1 | (2) 事業評価審査会評価 | 2 |
| まるごと絵本市について、商店側からも「絵本を通じて街が動き出し、新しい人の流れが生まれた」等の感想が寄せられ、新しいつながりが生まれ、あらゆる年齢層に幅広く面白い企画だと受け止められた。主催者スタッフの、準備段階からの負担を気遣う意見も多く、今後事業を継続するには、多様な組織と組んで担い手の負担軽減が必要との声上がるなど、「みんなでつくる」協働の意識が芽生えた。 次年度については、民間の補助金を活用し継続的な開催の可能性を探る。 | | 市民との協働の取り組みについては評価するところだが、商店街や商工会連合会との連携を強めるなど平成26年度以降の継続のあり方等について検討する必要がある。 | |
| (3) 予算執行状況等 (単位：千円) | | | |
| | 24年度実績 | 25年度当初 | 25年度実績 |
| 予算額 | 656 | 1,606 | 1,606 |
| 決算額 | 413 | | 1,537 |
| 執行率(%) | 63.0% | | 95.7% |